



阿久根市は
市制施行70周年



目 次

	ページ
1 令和4年度一般会計当初予算（案）の概要	1
(1) 令和4年度当初予算額	2
○会計別当初予算額の状況	
○一般会計予算規模の推移	
(2) 一般会計 歳入の状況	3
○歳入の状況	
○歳入の主な増減要因	
○財源の内訳	
(3) 一般会計 歳出の状況	6
○歳出の状況（目的別）	
○歳出の主な増減要因（目的別）	
○歳出の状況（性質別）	
○歳出の主な増減要因（性質別）	
(4) 基金及び地方債の状況	10
○基金残高の推移	
○地方債残高の推移	
(5) 令和4年度の特徴ある事業	11
2 「ふるさと阿久根を次の世代につなぐ」ための分野別予算	14
(1) 各分野における主な事業	15
(2) まちづくりビジョン関連の主な事業	37
(3) あくね応援寄附金（ふるさと納税）活用事業	39
（参考）市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	41

1 令和4年度一般会計当初予算（案）の概要

予算編成の方針

本市では、これまでの継続的な行財政改革の取組により、財政状況が一定程度改善し、市民交流センターや新焼却処分場の整備など大型事業に取り組んできた。一方、令和2年度末現在の地方債残高は、平成19年度以来の120億円を超える状況となっている。令和4年度以降に予定している大型事業については、今後の財政運営や将来世代への影響を見極め、より少ない負担で効率的に進めていくとともに、阿久根市まちづくりビジョンに基づき、将来を見据えた真に効果の期待できる取組を推進していく必要がある。

このため、本市は、健全財政を堅持しつつ、市民福祉の増進と持続可能な自治体経営を目指し、次の基本方針に基づいて予算を編成した。

- (1) 健全財政の堅持（収納率の向上、ふるさと納税推進による歳入増）
- (2) 循環型社会形成に資する事業の推進（環境負荷軽減、再生可能エネルギー推進）
- (3) 地域資源の活用と地域経済の活性化等（地域資源活用、人材育成、交流促進）
- (4) 安全安心な生活環境の整備（多発する災害状況を踏まえた的確な防災機能の強化）
- (5) 事務事業の効果の検証等（終期を定めた最大効果発現、事業の大胆な見直し）
- (6) 国等の動向の把握と的確な対応（国・県等の補助制度活用や積極的な提案・要望）
- (7) 大規模事業等への対応（事業精査、関係機関との連携、長期・計画的な維持・保全）
- (8) 交流・関係人口拡大等に向けた新たな地域振興施策への対応
(観光を基軸としたまちづくりの推進等)
- (9) 特別会計における対応（決算状況を踏まえた経費節減）
- (10) 問題意識等の共有（関係課の連携強化・課題の共有、中長期的な視点や主体的実践）
- (11) 透明性の確保（各事務事業の必要性・負担・時期・効果等の市民への十分な説明）



「まちづくり」は「ひとづくり」から

を基本理念に

「帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち あくね」

の実現を目指し、各種施策に取り組めます。

令和4年度当初予算（案）

一般会計 11,950百万円

(対前年比 530百万円 4.6%)

特別会計 6,620百万円

(対前年比 4.3百万円 0.1%)

(1) 令和4年度当初予算額

○会計別当初予算額の状況

【普通会計】

(単位：百万円，%)

会計別	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率	
一般会計	11,950.0	11,420.0	530.0	4.6	
特別会計	国民健康保険	2,994.0	3,042.5	▲ 48.5	▲ 1.6
	事業勘定	2,973.4	3,021.1	▲ 47.6	▲ 1.6
	直営診療施設勘定	20.6	21.5	▲ 0.9	▲ 4.2
	交通災害共済	6.7	6.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	介護保険	3,223.5	3,198.1	25.4	0.8
	事業勘定	3,206.2	3,179.1	27.1	0.9
	サービス事業勘定	17.3	19.0	▲ 1.7	▲ 9.0
	後期高齢者医療	395.9	368.3	27.6	7.5
	小計	6,620.2	6,615.9	4.3	0.1
	合計	18,570.2	18,035.9	534.3	3.0

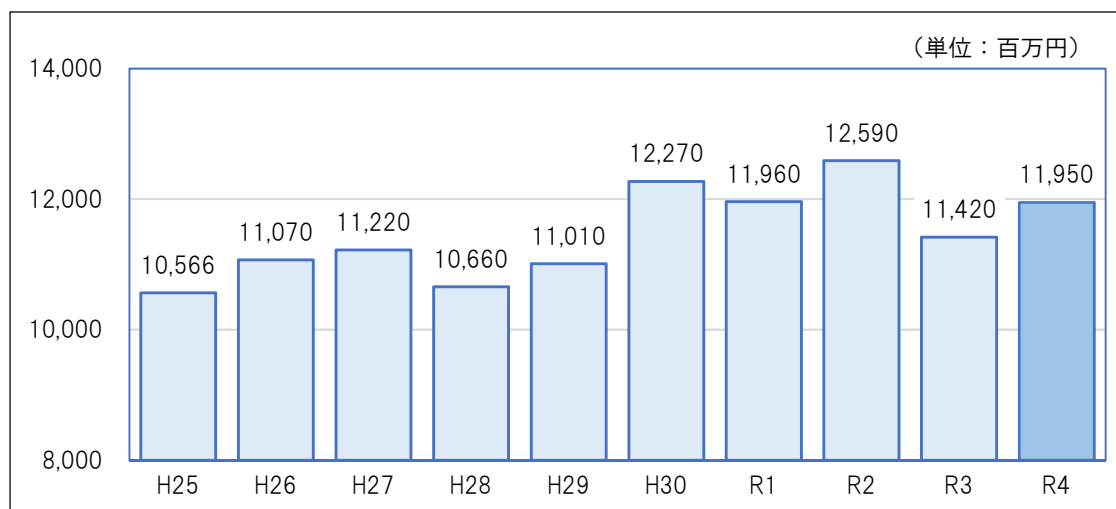
【企業会計（水道事業）】

(単位：百万円，%)

項目	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
収益的収入	585.5	590.9	▲ 5.4	▲ 0.9
収益的支出	522.7	543.5	▲ 20.7	▲ 3.8
資本的収入	30.0	30.0	0.0	0.0
資本的支出	260.7	355.5	▲ 94.8	▲ 26.7

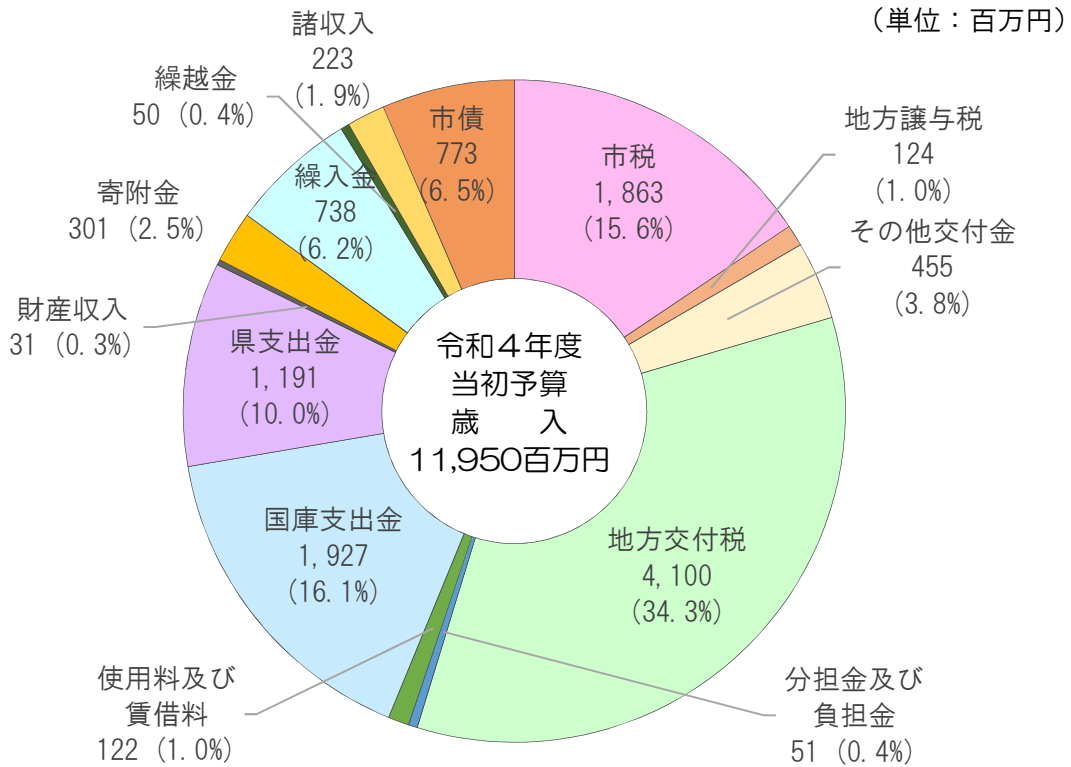
※十万円未満を四捨五入しているため、合計、増減額が一致しない場合があります。

○一般会計予算規模の推移



(2) 一般会計 歳入の状況

○歳入の状況



(単位：百万円，%)

項目	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
市税	1,862.7	1,841.6	21.0	1.1
地方譲与税	124.4	121.4	3.0	2.4
その他交付金	455.0	413.0	42.0	10.1
地方交付税	4,100.0	3,780.0	320.0	8.4
分担金及び負担金	51.2	47.4	3.8	8.0
使用料及び手数料	121.9	125.7	▲ 3.8	▲ 3.0
国庫支出金	1,927.3	1,644.3	282.9	17.2
県支出金	1,191.4	1,193.7	▲ 2.3	▲ 0.1
財産収入	30.8	38.6	▲ 7.7	▲ 20.0
寄附金	300.5	250.5	50.0	19.9
繰入金	737.9	758.8	▲ 20.9	▲ 2.7
繰越金	50.0	50.0	0.0	0.0
諸収入	223.2	152.9	70.2	45.9
市債	773.3	1,001.6	▲ 228.3	▲ 22.7
合計	11,950.0	11,420.0	530.0	4.6

※十万円未満を切り捨てているため、合計、増減額が一致しない場合がある。

○歳入の主な増減要因

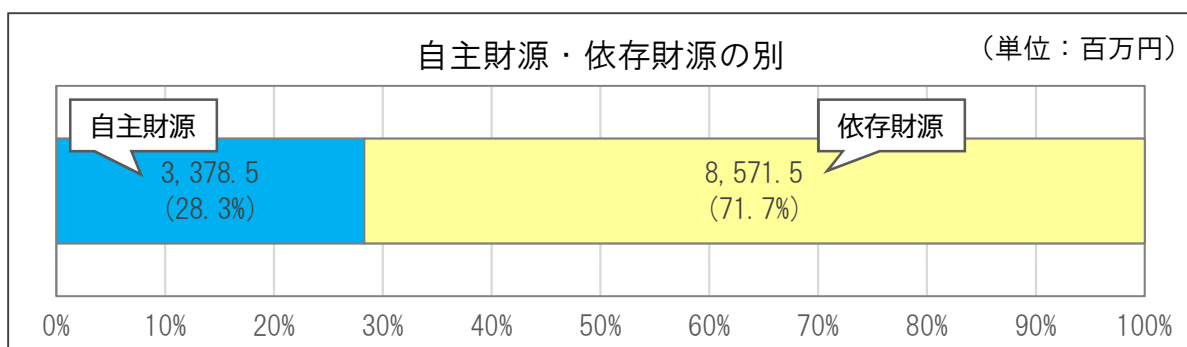
① 市 税	1,862.7百万円	(対前年度比	21.0百万円	1.1%)
個人市民税	560.0百万円	(対前年度比	▲ 10.3百万円)	
たばこ税	157.2百万円	(対前年度比	21.9百万円)	
② 地方交付税	4,100.0百万円	(対前年度比	320.0百万円	8.4%)
普通交付税	3,600.0百万円	(対前年度比	320.0百万円)	
普通交付税+臨時財政対策債	3,710.0百万円	(対前年度比	80.0百万円)	
③ 国庫支出金	1,927.3百万円	(対前年度比	282.9百万円	17.2%)
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	158.6百万円	(対前年度比	皆 増)	
新型コロナウイルスワクチン接種関係	53.1百万円	(対前年度比	皆 増)	
保育所運営費	312.7百万円	(対前年度比	▲ 25.3百万円)	
④ 県支出金	1,191.4百万円	(対前年度比	▲ 2.3百万円	▲ 0.1%)
種子島周辺漁業対策事業費	101.7百万円	(対前年度比	▲ 57.8百万円)	
電源立地地域対策事業	109.7百万円	(対前年度比	34.7百万円)	
参議院議員選挙費	12.7百万円	(対前年度比	皆 増)	
⑤ 寄 附 金	300.5百万円	(対前年度比	50.0百万円	19.9%)
あくね応援寄附金	300.0百万円	(対前年度比	50.0百万円)	
⑥ 繰 入 金	737.9百万円	(対前年度比	▲ 20.9百万円	▲ 2.7%)
財政調整基金繰入金	422.9百万円	(対前年度比	▲ 65.4百万円)	
地域振興基金繰入金	173.3百万円	(対前年度比	26.8百万円)	
⑦ 諸 収 入	223.2百万円	(対前年度比	70.2百万円	45.9%)
プレミアム付商品券売払収入	60.0百万円	(対前年度比	皆 増)	
⑧ 市 債	773.3百万円	(対前年度比	▲ 228.3百万円	▲ 22.7%)
市庁舎改修事業債	▲ 72.5百万円	(対前年度比	皆 減)	
消防施設整備事業債	42.3百万円	(対前年度比	37.3百万円)	
臨時財政対策債	110.0百万円	(対前年度比	▲ 240.0百万円)	

○財源の内訳

【自主財源・依存財源の別】

(単位：百万円，%)

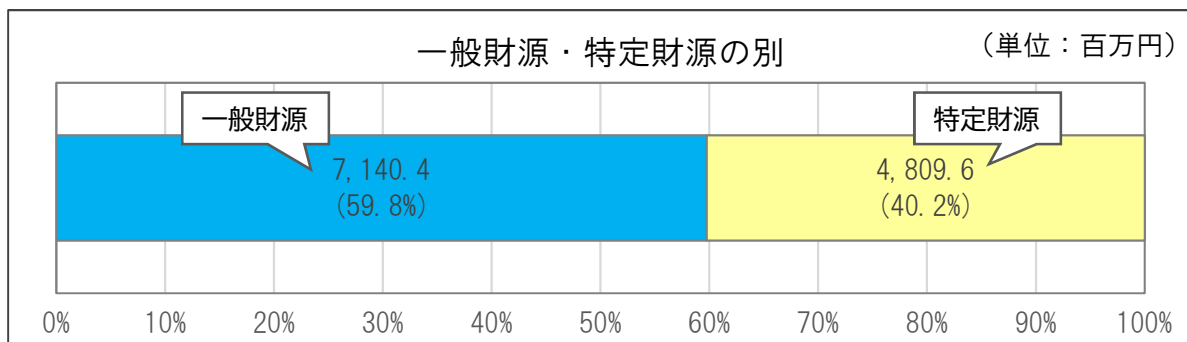
	令和4年度		令和3年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	3,378.5	28.3	3,265.8	28.6	112.7	3.5
依存財源	8,571.5	71.7	8,154.2	71.4	417.3	5.1
合計	11,950.0	100.0	11,420.0	100.0	530.0	4.6



【一般財源・特定財源の別】

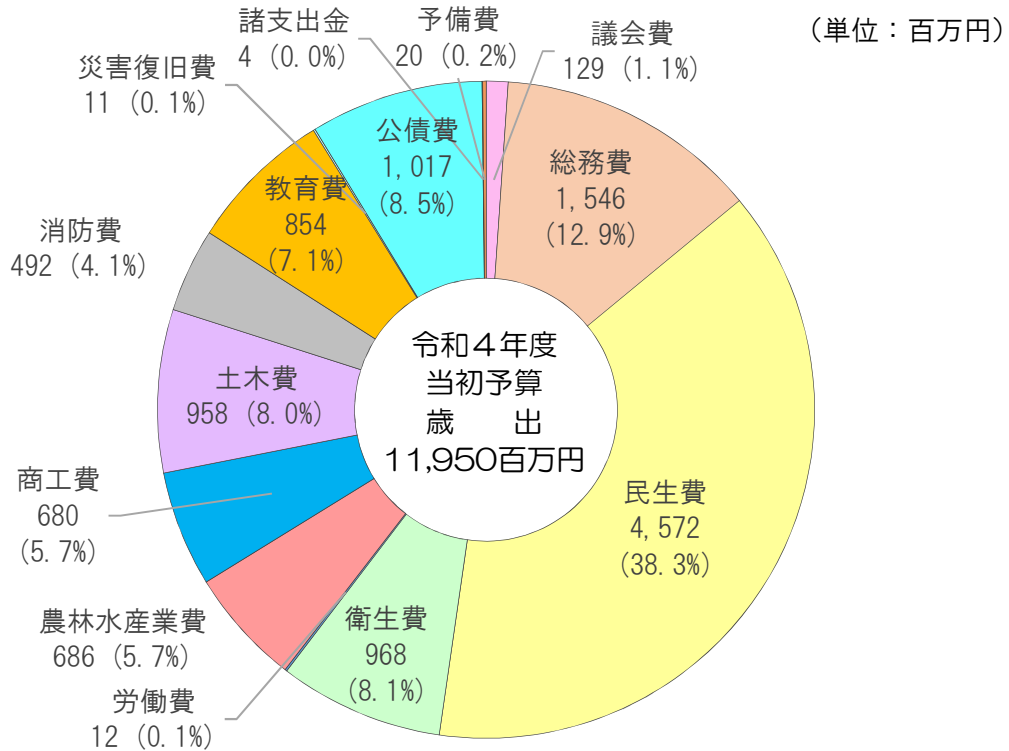
(単位：百万円，%)

	令和4年度		令和3年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般財源	7,140.4	59.8	7,066.2	61.9	74.2	1.1
特定財源	4,809.6	40.2	4,353.8	38.1	455.8	10.5
合計	11,950.0	100.0	11,420.0	100.0	530.0	4.6



(3) 一般会計 歳出の状況

○歳出の状況（目的別）



(単位：百万円, %)

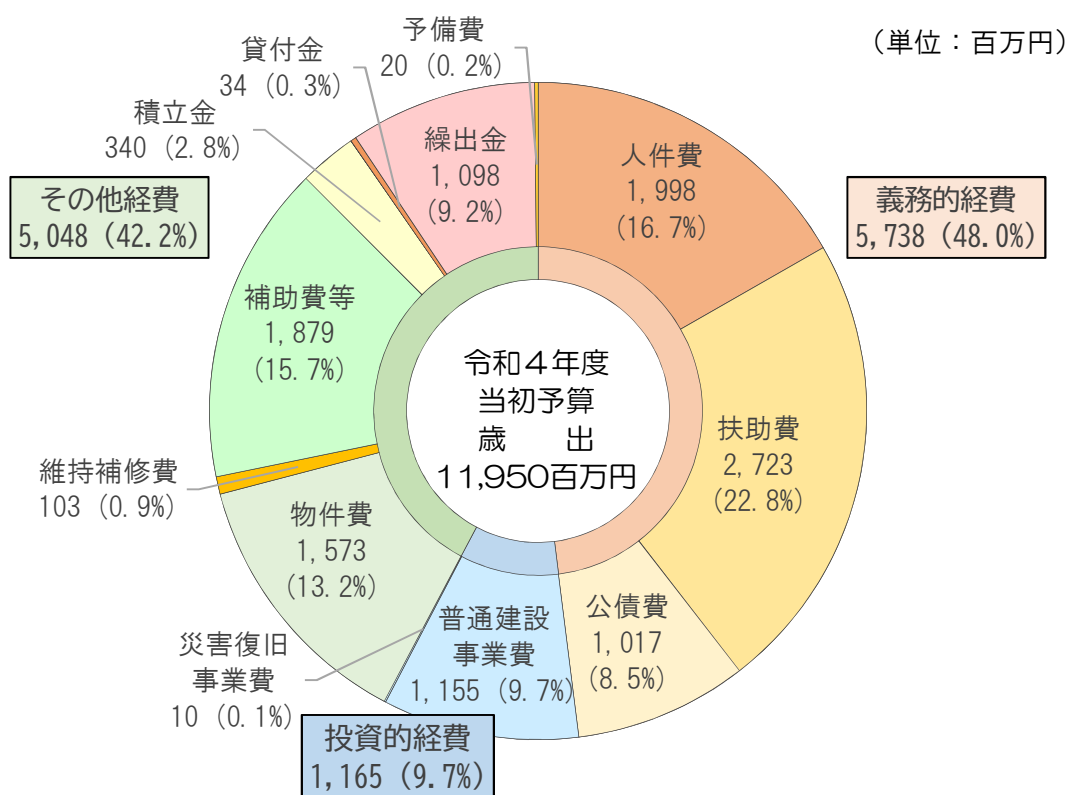
項目	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
議会費	129.3	122.2	7.1	5.8
総務費	1,545.7	1,512.0	33.7	2.2
民生費	4,572.3	4,592.5	▲ 20.2	▲ 0.4
衛生費	967.9	870.3	97.5	11.2
労働費	12.0	12.0	0.0	0.0
農林水産業費	685.8	752.4	▲ 66.5	▲ 8.8
商工費	680.1	353.8	326.2	92.1
土木費	958.4	900.1	58.2	6.4
消防費	491.9	475.0	16.9	3.5
教育費	853.8	775.1	78.7	10.1
災害復旧費	11.3	10.8	0.4	4.5
公債費	1,017.3	1,024.6	▲ 7.2	▲ 0.7
諸支出金	3.5	3.5	0.0	0.0
予備費	20.0	15.0	5.0	33.3
合計	11,950.0	11,420.0	530.0	4.6

※十万円未満を切り捨てているため、合計、増減額が一致しない場合がある。

○歳出の主な増減要因（目的別）

① 総務費	1,545.7百万円	(対前年度比	33.7百万円	2.2%)
市庁舎改修事業	▲ 99.5百万円	(対前年度比	皆 減)
地域振興基金積立金	302.7百万円	(対前年度比	49.7百万円)
地域おこし協力隊活用事業	18.6百万円	(対前年度比	皆 増)
市長選挙事務費	13.4百万円	(対前年度比	皆 増)
② 民生費	4,572.3百万円	(対前年度比	▲ 20.2百万円	▲ 0.4%)
保育施設運営事業	671.8百万円	(対前年度比	▲ 55.9百万円)
障がい者自立支援事業	895.4百万円	(対前年度比	23.0百万円)
③ 衛生費	967.9百万円	(対前年度比	97.5百万円	11.2%)
小型合併処理浄化槽設置整備事業	145.2百万円	(対前年度比	89.9百万円)
葬斎場管理事務	20.9百万円	(対前年度比	▲ 70.5百万円)
新型コロナウイルス感染症予防接種事業	53.1百万円	(対前年度比	皆 増)
④ 農林水産業費	685.8百万円	(対前年度比	▲ 66.5百万円	▲ 8.8%)
種子島周辺漁業対策事業	115.3百万円	(対前年度比	▲ 65.4百万円)
農地耕作条件改善事業	30.9百万円	(対前年度比	17.7百万円)
⑤ 商工費	680.1百万円	(対前年度比	326.2百万円	92.1%)
プレミアム付商品券事業	214.4百万円	(対前年度比	皆 増)
阿久根大島管理運営事業	65.1百万円	(対前年度比	33.6百万円)
ふるさと納税推進事業	172.7百万円	(対前年度比	22.5百万円)
⑥ 土木費	958.4百万円	(対前年度比	58.2百万円	6.4%)
橋りょう修繕事業	188.5百万円	(対前年度比	26.8百万円)
公園整備事業	80.0百万円	(対前年度比	17.4百万円)
市道改良事業	94.1百万円	(対前年度比	12.9百万円)
⑦ 消防費	491.9百万円	(対前年度比	16.9百万円	3.5%)
非常備消防一般事務	56.9百万円	(対前年度比	7.7百万円)
消防分団整備事業	30.8百万円	(対前年度比	4.5百万円)
⑧ 教育費	853.8百万円	(対前年度比	78.7百万円	10.1%)
小中学校校舎等維持・整備事業	60.3百万円	(対前年度比	26.8百万円)
体育施設管理事務	92.7百万円	(対前年度比	25.0百万円)
ICT教育関連事業	64.7百万円	(対前年度比	10.3百万円)
⑨ 公債費	1,017.3百万円	(対前年度比	▲ 7.2百万円	▲ 0.7%)
市債元利償還金	1,016.8百万円	(対前年度比	▲ 7.2百万円)
令和3年度繰上償還額	101.6百万円	(影響額	▲ 23.1百万円)	

○歳出の状況（性質別）



（単位：百万円，%）

項目	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
義務的経費	5,737.8	5,682.5	55.2	0.9
人件費	1,997.7	1,938.1	59.5	3.0
扶助費	2,722.7	2,719.7	2.9	0.1
公債費	1,017.3	1,024.6	▲ 7.2	▲ 0.7
投資的経費	1,164.6	1,133.0	31.6	2.7
普通建設事業費	1,155.0	1,123.9	31.1	2.7
災害復旧事業費	9.5	9.0	0.4	5.4
その他経費	5,047.5	4,604.4	443.1	9.6
物件費	1,573.4	1,516.0	57.3	3.7
維持補修費	103.0	87.6	15.3	17.4
補助費等	1,879.4	1,548.4	331.0	21.3
積立金	339.8	291.3	48.5	16.6
貸付金	33.5	33.5	0.0	0.0
繰出金	1,098.2	1,112.3	▲ 14.0	▲ 1.2
予備費	20.0	15.0	5.0	33.3
合計	11,950.0	11,420.0	530.0	4.6

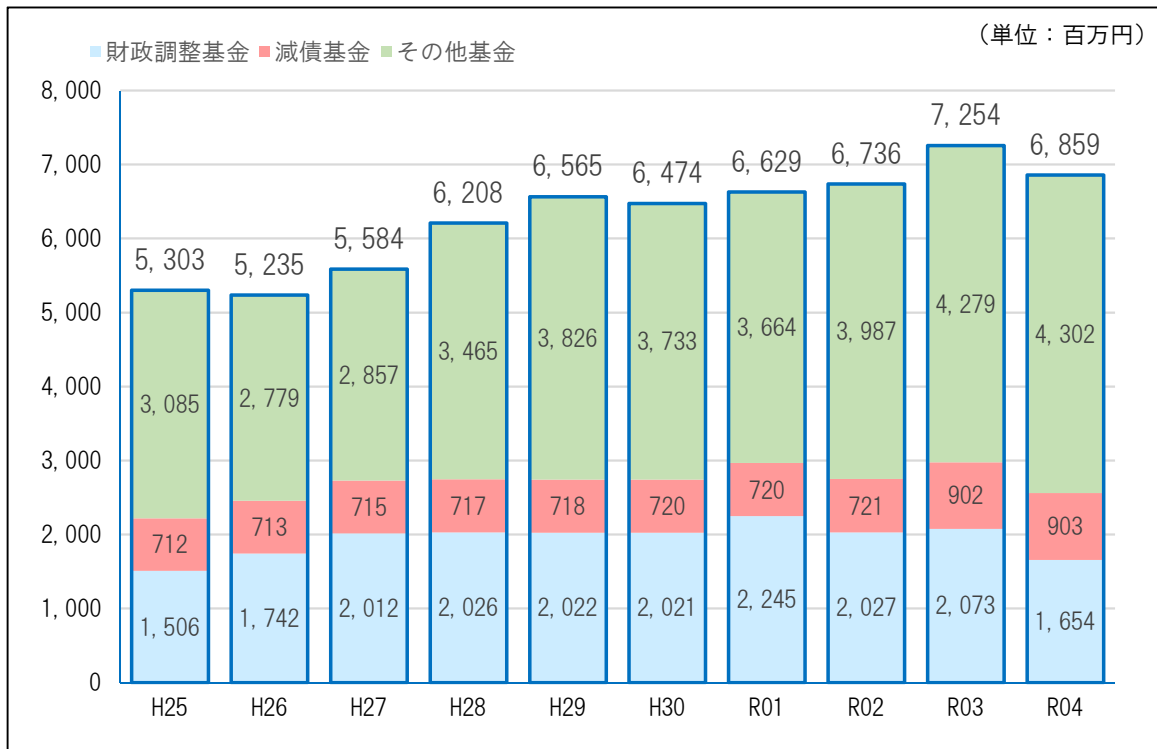
※十万円未満を切り捨てているため、合計、増減額が一致しない場合がある。

○歳出の主な増減要因（性質別）

① 人件費	1,997.7百万円	(対前年度比	59.5百万円	3.0%)
職員人件費（特別職含む。）	1,249.5百万円	(対前年度比	▲ 4.6百万円	
退職手当組合負担金	173.4百万円	(対前年度比	7.5百万円	
○一般会計職員数	196人	(R3当初	190人,	+6人)
○特別会計を含む職員数	216人	(R3当初	212人,	+4人)
消防団員報酬	36.7百万円	(対前年度比	24.7百万円	
地域おこし協力隊活用事業（移住定住）	8.3百万円	(対前年度比	皆 増)	
② 扶助費	2,722.7百万円	(対前年度比	2.9百万円	0.1%)
障がい者自立支援事業	895.3百万円	(対前年度比	22.9百万円	
保育施設運営事業	671.4百万円	(対前年度比	▲ 55.8百万円	
③ 普通建設事業費	1,155.0百万円	(対前年度比	31.1百万円	2.7%)
うち補助事業	735.4百万円	(対前年度比	90.8百万円	
小型合併処理浄化槽設置整備事業	145.1百万円	(対前年度比	89.9百万円	
橋りょう修繕事業	188.5百万円	(対前年度比	27.2百万円	
うち単独事業	419.6百万円	(対前年度比	▲ 59.6百万円	
庁舎改修事業	▲ 97.6百万円	(対前年度比	皆 減)	
阿久根大島公園管理運営事業	39.8百万円	(対前年度比	31.3百万円	
④ 物件費	1,573.4百万円	(対前年度比	57.3百万円	3.7%)
新型コロナウイルス感染症予防接種事業	40.2百万円	(対前年度比	皆 増)	
老朽公共施設解体事業	15.1百万円	(対前年度比	皆 増)	
地域公共交通計画策定調査	10.0百万円	(対前年度比	皆 増)	
⑤ 維持補修費	103.0百万円	(対前年度比	15.3百万円	17.4%)
小中学校維持補修事業	12.8百万円	(対前年度比	7.3百万円	
住宅維持修繕事業	14.3百万円	(対前年度比	5.0百万円	
⑥ 補助費等	1,879.4百万円	(対前年度比	331.0百万円	21.3%)
プレミアム付商品券事業	200.0百万円	(対前年度比	皆 増)	
ふるさと納税推進事業	84.0百万円	(対前年度比	70.0百万円	
保育士等処遇改善事業	16.7百万円	(対前年度比	皆 増)	
後期高齢者医療事業	390.5百万円	(対前年度比	▲ 27.5百万円	
⑦ 積立金	339.8百万円	(対前年度比	48.5百万円	16.6%)
地域振興基金積立金	302.7百万円	(対前年度比	49.7百万円	

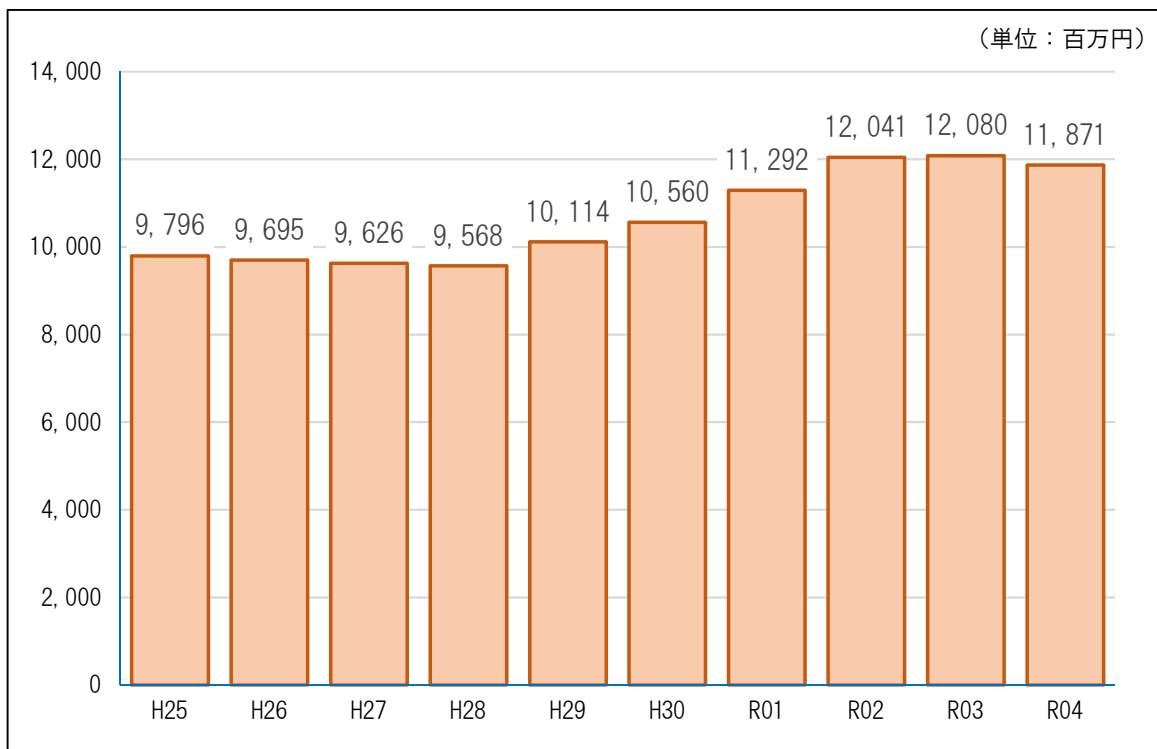
(4) 基金及び地方債の状況

○基金残高の推移



(注) 令和3年度以降は見込額です。

○地方債残高の推移



(注) 令和3年度以降は見込額です。

(5) 令和4年度の特徴ある事業



阿久根市制施行70周年記念事業









アクネ うまいネ 自然たネ
阿久根市
AKUNE City

阿久根市は昭和27年（1952年）4月の市制施行から、本年で**70年**を迎えます。**70周年**を迎えるに当たり、市では主に次の記念事業を行います。

主な記念事業のメニュー



イベント・事業名	内 容	時期
 フォトコンテスト事業	市内で撮影された写真を募集し、コンテストを実施します。受賞者へは本市の特産品を贈呈し、写真は本市観光PR用素材として使用します。	年4回
 プレミアム付商品券事業	阿久根市民を対象に、 7,000円 のプレミアム付商品券（額面10,000円）を販売します。	7月～12月
 第24回あくね洋画展	70周年記念事業として、 特別賞 を設け開催します。	8月
 NHK全国放送公開番組	(番組名) <u>民謡をたずねて</u> (NHKFMラジオ/毎週木曜午後5時30分～6時00分)	9月
 市制施行70周年記念式典	記念式典後には、東京パラリンピック閉会式においてピアノ演奏を披露されたピアニスト 西川 悟平氏 をお招きし、講演会及び演奏会を予定しています。	10月
 自主文化事業	「北島兄弟」 大江裕・北山たけし 両氏の演歌公演やショッピングモールの歌姫と呼ばれているシンガー・ソングライター 半崎 美子氏 のコンサートをはじめ、著名なアーティストを招いてのコンサートを実施予定です。また、自衛隊音楽隊演奏会及び高校生による吹奏楽フェスティバルも開催します。	通年



※ 事業内容については、今後変更等する場合があります。

市制施行70周年記念プレミアム付商品券事業

2億1,449万円
(新規)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者を支援するため、市民を対象とした、市内の店舗などで使用できるプレミアム付きの商品券を発行し、市民の消費行動を喚起し、市内経済の活性化を図ります。



阿久根市制施行70周年を記念して
7,000円のプレミアム付き

※額面10,000円を3,000円で販売

商品券1セット 当たりの構成

全店共通券
3,000円

中小店専用券
7,000円

事業内容

購入対象者	阿久根市民(阿久根市に住民票がある方)
発行総額	1万円×2万セット=2億円(プレミアム額1億4千万円) ※1人当たり1セットまで
販売時期	6月下旬を予定
利用期間	7月上旬~12月31日

番所丘公園オートキャンプ場整備

3,574万円
(2,714万円)

南九州西回り自動車道(仮称)西目ICの整備を見据え、番所丘公園の更なる活用とにぎわい創出を図るため、オートキャンプ場の整備を進めます。

令和4年度においては、おまつり広場内に整備するオートキャンプ場の外構整備や管理事務所のシャワー室整備などを行います。



(注) 予算額は万円未満を切り捨てています。()内は前年度の予算額です。

地域おこし協力隊を活用した移住定住の促進

2,790万円
(742万円)



より一層の移住定住の促進を図るため、新たに移住定住や企業支援などを行う地域おこし協力隊員を募集し、地域課題の解決や、担い手の確保などを行います。

また、新たに空き家バンク登録のための家財処分費用や市内企業に就職したU・Jターン者の家賃に対する補助を行い、移住定住の促進を図ります。

地域内再生可能エネルギー関連事業

274万円
(新規)

阿久根市では、地域の脱炭素化などを行うため、令和3年9月に(株)トラストバンクほか1社との包括連携協定を締結し、2050年を目標としたゼロカーボンシティ宣言を行いました。

市の令和4年度予算では、地域内再生可能エネルギー活用モデル構築に向けて可能性調査を実施します。



※ 協定に基づきトラストバンクが整備する太陽光発電設備のイメージ図

小型合併処理浄化槽設置の推進

1億4,523万円
(5,524万円)



【出典】(公財)鹿児島県環境保全協会

生活排水による公共用水域の汚濁を防止するため、令和3年度から増額した単独処理浄化槽・くみ取り槽から小型合併処理浄化槽への転換に係る経費に対する補助を引き続き実施します。

○令和6年度汚水処理人口普及率

計画値 約67%

⇒見込値 約72%(+約5%)

「まちづくり」は「ひとづくり」からの
基本理念のもと多種多様な「ひとづくり」を推進し
ふるさと阿久根を次の世代につなぐため

以下の各分野において各種事業を展開



(1) 各分野における主な事業

[◎新規・拡充 ○継続]

※一部の事業等については入札に影響があるため、金額を十万円未満切り捨てて記載しております。

あんしん・安全

災害に備えたまちづくり

《重点事業》

◎ 常備消防負担金（継続・新規） 387,266 千円 [消防]

①北薩3消防本部負担金（継続） 3,623 千円

阿久根地区消防組合（本市，長島町），薩摩川内市，さつま町で消防通信指令を共同で運用，連携，協力することにより，大規模災害時における北薩3消防本部管内の早期情報把握や，迅速かつ効率的な部隊運用が可能となり，市民生活の安全，安心の確保を図る。

●令和4年度：通信指令実施設計 ※令和7年度：運用開始予定

②資機材中間更新（継続） 12,223 千円

適正な消防通信体制や通信指令体制を確保するため，消防救急デジタル無線や簡易型消防指令システムの中間更新を行う。

③高規格救急自動車更新（新規） 37,249 千円

救急現場において，より高度な救急医療処置を行うため，配備後18年が経過した車輜及び救急資器材の更新を行う。

◎ 消防団員処遇改善（拡充） 37,204 千円 [消防]

消防団員数の減少により地域防災力が低下し，市民の生命・身体・財産の保護に支障を来すおそれがあることから，出勤報酬等を改定し処遇の改善を行い，団員の確保を図る。

◎ 消防分団整備事業（継続・新規） 27,265 千円 [消防]

迅速かつ効率的な消防活動を図るため，老朽化が進んでいる普通消防積載車（2台），小型動力ポンプ（2台）及びヘルメット264個を更新・配備する。

《主要事業》

○ 防犯灯LED化推進事業（継続） 1,800 千円 [総務]

各区が設置・管理している防犯灯のLED灯への更新を推進するため，更新経費の一部を助成する防犯組合に対して，助成経費の一部を補助する。【令和5年度終期】

○ 災害対策事業（継続） 5,429 千円 [総務]

大規模な災害発生における市民の安全・安心の確保に資するため、災害備蓄品を年次的に更新する。

○ 広報用放送施設整備助成事業（継続） 14,707 千円 [総務]

災害時を含む情報伝達手段を確保し、住民の安全・安心の確保を図るとともに、地域コミュニティの活性化に資するため、各区が整備する広報用放送施設のデジタル化に要する経費や各世帯における戸別受信機の購入に要する経費等の一部を助成する。

○ 危険家屋解体事業（継続） 6,000 千円 [都建]

市民生活の安全・安心の確保と住環境の改善及び良好な景観の維持のため、危険空家等の所有者が行う解体撤去に要する費用の一部を補助する。

社会資本整備・公共施設の長寿命化対策

《重点事業》

○ 市道改良・維持修繕事業（継続） 249,452 千円 [都建]

①市道新設改良事業 94,120 千円

交通量の多い路線について、道路の拡幅などを行う。

②市道維持修繕事業 88,575 千円

市道側溝の整備や局部改良及びアスファルト舗装などを行う。

③市道維持管理事業 53,962 千円

道路作業員による除草等や道路側溝蓋版整備及び市道伐開業務委託などを行う。道路の簡易な補修等に迅速に対応するため、油圧ショベル1台を配備する。

④交通安全施設整備事業 6,795 千円

路面標示（区画線）の摩耗補修やロードミラー、ガードレールの補修を行う。

⑤県道路事業への負担金 6,000 千円

県道脇本赤瀬川線（槁之浦工区・根比工区）改良事業費の一部を負担する。

○ 住宅整備事業（継続） 51,795 千円 [都建]

①春畑住宅整備事業 36,211 千円

市営春畑住宅において、3点給湯の設置や外壁改修及び浄化槽設置工事を行い、入居者の居住環境の改善を図る。

②ふれあい住宅整備事業 15,584 千円

市営ふれあい住宅において、外壁改修等を行い、入居者の居住環境の改善を図る。

◎ 河川・砂防・港湾事業（継続・新規）

50,900 千円 [都建]

- ①河川維持事業（継続） 14,500 千円
災害の発生を予防するため、市内河川のしゅんせつや伐開、改修を行う。
- ②砂防事業・急傾斜地崩壊対策事業等（継続） 16,600 千円
県が行う急傾斜地崩壊対策事業（尻無1地区）の事業費の一部を負担するとともに、的場地区の急傾斜地崩壊対策工事などを行う。
- ③港湾改修事業（継続・新規） 19,800 千円
県が行う黒之浜港改修（物揚場の被覆防食やエプロン舗装等）事業費の一部を負担するとともに、防波堤などに老朽化が見られる高之口港について、長寿命化改修を行うための測量調査設計を行う。

◎ 公共施設等長寿命化対策等事業（継続・新規）

329,046 千円 [財政他]

- ①市有施設解体事業（新規） 15,150 千円
近隣住民の安全・安心を図り、市有地周辺における良好な生活環境を確保するため、老朽化した旧阿久根市パン工場などの解体撤去を行う。
- ②葬斎場長寿命化改修事業（継続） 約1,500 千円
火葬場（葬斎場佛石の里）長寿命化計画に基づき、LED照明への改修を行うための設計業務を行う。
- ③林道橋長寿命化事業（継続） 約5,000 千円
林道橋（白木川橋）の長寿命化改修工事を行う。
- ④橋りょう修繕事業（継続） 188,579 千円
橋りょう長寿命化計画に基づき、道路メンテナンス事業や過疎対策事業債を活用し、橋りょうの改修工事を行う。
- ⑤公園整備事業（継続） 37,500 千円
公園施設長寿命化計画に基づき、番所丘公園の遊歩道の舗装更新及びローラースケート場の走路補修を行う。
- ⑥老朽公営住宅除却事業（継続） 9,000 千円
老朽化し用途を廃止した猿の出住宅、丸尾住宅、桑原城住宅、鍋石住宅、槁之浦住宅、江月鼻住宅の11戸について解体・撤去工事を行う。
- ⑦小中学校校舎等維持・整備事業（継続・新規） 60,367 千円
児童生徒の学習環境の向上及び小中学校の校舎等の長寿命化を図るため、校舎の改修等を行うとともに、長寿命化計画の見直しやバリアフリー化計画の策定を行う。
- ⑧総合運動公園施設長寿命化計画策定事業（新規） 約11,900 千円
総合運動公園内施設について、老朽化等による改修を年次的に行い、利用者の安全・安心な利用に資するため、長寿命化計画を策定する。 【令和4年度限り】

福 祉

子ども・子育て

《重点事業》

◎ 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援（継続・新規） 17,112 千円 [健増]

① 子育て支援コンシェルジュ事業（継続） 380 千円

担当保健師による妊婦訪問や子育て支援カフェの開設等により、保護者との「顔の見える関係」を築き、妊娠・出産・子育て全般の相談業務や情報提供等を行う。

② 妊婦健康診査（継続） 10,458 千円

妊婦の疾病異常の早期発見と早期治療を図るため、妊娠から出産までの間、定期的な健康診査を実施する。

③ 産婦健診事業（継続） 1,000 千円

産後2週間及び産後1か月の産婦健康診査費用を助成する。

④ 産後ケア事業（継続） 1,033 千円

母親の身体的回復、心理的支援のための指導や相談を医療機関等で行い、その費用について助成する。

⑤ 新生児聴覚検査事業（継続） 330 千円

全ての新生児に対し、聴覚検査を実施し、検査費用を助成する。

⑥ 乳幼児健康診査等（継続） 2,536 千円

3か月、9～11か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳児の健康診査等を実施し、必要に応じて精密健康診査を実施する。

⑦ 屈折検査機購入（新規） 1,375 千円

3歳児健診において屈折検査機を導入し、子どもの弱視の早期発見に努める。

◎ 保育士等処遇改善臨時特例事業（新規） 16,710 千円 [福祉]

市内の保育所・認定こども園・放課後児童クラブに従事する職員の処遇改善を図るため、国庫補助金を活用し、処遇改善を実施する施設に対して支援する。

【令和4年度限り】

◎ 放課後児童クラブ新型コロナウイルス感染症対策事業（継続・新規） 7,500 千円 [福祉]

感染症対策の徹底を図るため、放課後児童クラブが行う感染症対策用品の購入経費を支援するとともに、小規模な改修経費について支援する。

《主要事業》

- | | | |
|---|------------|---------|
| ○ 子育て世代包括支援センター運営事業（継続） | 4,516 千円 | [健増] |
| 〔 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供するため、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応し、必要に応じて支援プランの策定や保健医療、福祉機関等との連絡調整を行い、健康の保持や増進に関する包括的な支援を行う。 〕 | | |
| ○ 子ども医療費助成事業（継続） | 54,802 千円 | [福祉] |
| 〔 子どもの健全な育成及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、18歳までの子どもの医療費の自己負担分を助成する。 〕 | | |
| ○ ひとり親家庭医療費助成事業（継続） | 9,123 千円 | [福祉] |
| 〔 ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図るため、ひとり親家庭の世帯員の医療費の自己負担分を助成する。 〕 | | |
| ○ フッ化物洗口推進事業（継続） | 961 千円 | [健増・学教] |
| 〔 幼児期・学齢期のむし歯の予防及び健全な口腔を育成するために、むし歯予防の有効な手段であるフッ化物洗口について普及啓発を行うとともに、フッ化物洗口を行う市内保育園・認定こども園及び市内小中学校に対する支援を行う。 〕 | | |
| ○ 出生祝い商品券支給事業（継続） | 9,794 千円 | [福祉] |
| 〔 育児への経済的支援及び児童福祉の向上に資するため、出生児1人につき10万円の出生祝い商品券を支給する。 〕 | | |
| ○ 放課後児童健全育成事業（継続） | 69,400 千円 | [福祉] |
| 〔 保護者が日中家庭にいない小学生の放課後等における健全な居場所を確保するため放課後児童クラブを設置・運営する。 〕 | | |
| ○ 子どものための教育・保育給付事業（継続） | 671,884 千円 | [福祉] |
| 〔 子どもに係る教育・保育給付費を保育所等の施設に給付する。 〕 | | |
| ○ 保育対策促進事業（継続） | 28,000 千円 | [福祉] |
| 〔 保育時間の前後又は長期休業日等において、市内の保育所及び認定こども園が行う一時預かりや延長保育の体制整備に対して支援する。 〕 | | |
| ○ 障がい児通所支援・障がい児相談支援（継続） | 144,140 千円 | [福祉] |
| 〔 療育を必要とする子どもに対して、児童発達支援事業、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業、相談支援事業に係る給付を行う。 〕 | | |

○子ども発達支援センター「こじか」運営事業（継続） 54,892 千円 [福祉]

〔 地域の中核的な療育支援施設である児童発達支援センターを運営（指定管理）する。〕

高齢者・障がい者

《重点事業》

○「食」の自立支援事業（継続） 31,734 千円 [介長]

〔 ひとり暮らしなど調理が困難な高齢者の食生活の改善と健康保持を図り、在宅での自立支援に資するため、給配食を実施する。〕

① 一般会計 18,734 千円

→ 調理 1 食当たり 自己負担 370 円, 市助成 315 円

→ 上記とは別に委託業者への調理等支援分 2,867 千円

② 介護保険特別会計 13,000 千円

→ 配食 1 食当たり 自己負担 0 円, 市助成 260 円

○障がい者自立支援給付事業（継続） 895,419 千円 [福祉]

〔 障がい者等が、能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な福祉サービスに係る給付を行う。〕

《主要事業》

○高齢者等福祉タクシー利用助成事業（継続） 5,018 千円 [介長]

〔 日常生活において、買物・通院などの移動手段に特に支援が必要な高齢者や障がい者に対して、タクシー券（1 回 300 円×48 枚/年）を交付する。〕

○高齢者地域支え合いグループポイント事業（継続） 2,850 千円 [介長]

〔 65 歳以上の高齢者を含む任意の団体が行う互助活動に対してポイントを付与し、地域の互助活動を活性化し、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進を図る。〕

○障がい者等自発的活動支援事業（継続） 100 千円 [福祉]

〔 障がい者等やその家族、地域住民等により構成された団体による地域における自発的な活動に要する経費の一部を支援する。〕

○重度心身障がい者医療費事業（継続） 54,000 千円 [福祉]

〔 重度心身障がい者（身体障害者手帳 1 級・2 級, 療育手帳 A 1・A 2, 身体障害者手帳 3 級であって療育手帳 B 1 の方）を対象に、医療費を助成する。〕

医療・健康・扶助

《重点事業》

- ◎ 不妊治療費助成事業（継続・拡充） 1,800 千円 [健増]

不妊に悩む夫婦が安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、治療費の助成を行う。
また、特定不妊治療費の助成上限額を15万円から30万円に引き上げることにより、治療者の精神的負担と経済的負担の軽減を図る。

- ◎ 歯周病検診業務（継続・拡充） 1,080 千円 [健増]

糖尿病と歯周病は相互に影響を及ぼすことが報告されていることから、特定健診において血糖検査等で基準より数値が高い方を新たに検診対象に加え、糖尿病の悪化を防ぐ。

- 新型コロナウイルス感染症予防接種事業（継続） 53,167 千円 [健増]

予防接種法に基づき、新型コロナウイルスワクチンに係る3回目の接種体制を整え、市民へのワクチンの追加接種を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び重症化防止を図る。

- ◎ 生理用品支援事業（新規） 400 千円 [福祉]

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、経済的な理由で生理用品を購入できない方を支援するため、公共施設等において生理用品を配布する。

《主要事業》

- 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業（継続） 7,420 千円 [健増]

季節性インフルエンザの感染の防止や重症化予防を図るため、6か月以上の乳児から18歳までの子どもに対してインフルエンザ予防接種費用の原則、全額助成を行う。
(1回当たり3,000円を上限)

- 予防接種事業（継続） 43,152 千円 [健増]

予防接種法に基づく疾病や65歳以上を対象にしたインフルエンザ、肺炎球菌の予防接種を実施する。
また、妊娠を希望する女性等に、風しん予防接種費用を助成する。

- 病院群輪番制病院事業（継続） 6,397 千円 [健増]

夜間・休日に必要な診察が受けられるよう、公益社団法人出水郡医師会が行う輪番での開院を2市1町（阿久根市、出水市、長島町）共同で支援する。

○ がん対策事業（継続） 33,779 千円 [健増]

〔 早期発見・早期治療につなげるため、原則40歳以上の方を対象にがん検診（肺がん、子宮頸がん、乳がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等）を実施する。 〕

○ 若年末期がん患者療養支援事業（継続） 300 千円 [福祉]

〔 介護保険による介護サービス等を受けることができない40歳未満の若年末期がん患者及びその家族の経済的負担等の軽減に資するため、必要な療養サービス等の費用を支援する。 〕

○ 生活困窮者自立支援事業（継続） 9,222 千円 [福祉]

〔 生活困窮状態からの自立を支援するため、包括的・継続的な相談支援窓口を設置するとともに、学力に不安のある子どもを対象に、学習支援を実施する。 〕

産 業

農林水産業

《重点事業》

- ◎ 連作障害対策土壌消毒事業（拡充） 1,852 千円 [農政]

安定した農作物生産を確立するため、連作障害の発生が懸念される実えんどう、そらまめ、葉たばこ、いちごに、新たに基腐病対策としてさつまいもを加え、土壌消毒を実施する農業者に対し、補助金を交付する。

- ◎ 有害鳥獣捕獲事業（拡充） 16,418 千円 [水林]

有害鳥獣による農林産物の被害の軽減や生活環境の悪化、人身への被害を防止するため、イノシシやシカ等の有害鳥獣の捕獲を推進する。
また、捕獲されたイノシシやシカのほとんどが埋設処理されていることから、ジビエとして有効活用を図るため、食肉処理に要する経費の一部を補助する。

《主要事業》

- 農業次世代人材投資事業（継続） 8,250 千円 [農政]

青年等（50歳未満）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5年以内）に給付金を交付する。

- 壮年世代新規就農者支援事業（継続） 2,500 千円 [農政]

持続可能な力強い農業を実現するため、壮年世代（45歳以上60歳以下）の新規就農者を支援し、農業者の確保を図る。

- 産地づくり対策事業（継続） 8,840 千円 [農政]

生産性の高い農業による産地化を推進するため、農業生産の省力化・低コスト化・高品質化・経営合理化に向けた施設整備・作業機械導入に対し、補助金を交付する。

- 活動火山周辺地域防災営農対策事業（継続） 4,905 千円 [農政]

降灰による農作物の被害の軽減・防止のため、被覆施設や洗浄施設の整備等を行う3戸以上の農家で構成する農業者団体に対し、整備費用を補助する。

- 農地耕作条件改善事業（継続） 30,900 千円 [農政]

水田の排水機能を改善し、安定した営農や高収益作物の作付拡大を図るため、暗渠排水の整備を行う。

- 農地整備事業（中山間地域型）阿久根南部地区（継続） 8,140 千円 [農政]
- 阿久根南部地区において、地域農業の活性化及び生活環境の改善を図るため、県が行う農業生産基盤と農村生活環境基盤を総合的に整備する事業の事業費の一部を負担する。
-
- ◎ 県単農業・農村活性化推進施設等整備事業（新規） 約 11,200 千円 [農政]
- 慢性的な水不足を解消し、安定的な営農を図るため、新たに確保した水源にポンプ施設、加圧装置、給水スタンド等を整備する。
-
- 多面的機能支払交付金事業（継続） 20,659 千円 [農政]
- 農地・水路・農道等の農村資源を将来にわたり適切に守るため、保全管理活動や農業用水路の補修・改修を行う地域の取組に対し、交付金を交付する。
-
- 「食のまち阿久根」魅力発信事業（継続） 3,000 千円 [農政]
- 地域経済の活性化を図り、生産者の生産意欲向上及び畜産業振興に資するため、華鶴和牛を使用した肉料理を市内飲食店において提供するイベントを開催する。
-
- 鳥獣被害対策実践事業（継続） 17,953 千円 [農政]
- 有害鳥獣による農産物被害の防止・軽減を図るため、有害鳥獣の捕獲や地域ぐるみの侵入防止柵の整備等に要する経費に対し、補助金等を交付する。
-
- 森林環境譲与税事業（継続） 10,427 千円 [水林]
- 森林経営管理制度に基づく森林所有者への経営管理意向調査を実施するほか、林道整備や将来の森林整備のため、基金への積立てを行う。
-
- ◎ 特用林産物の魅力ある産地づくり事業（新規） 900 千円 [水林]
- ヒサカキ等の特用林産物生産拡大のため、生産基盤の整備や機械購入に対し、経費の一部を助成する。
-
- 漁業用機器等修理費補助事業（継続） 6,485 千円 [水林]
- 漁業者の継続的な操業を支援するため、漁業用機器等の修理に要する経費の一部に対し、補助金を交付する。 【令和5年度終期】
-
- 種子島周辺漁業対策事業（継続） 115,341 千円 [水林]
- JAXA（宇宙航空研究開発機構）の助成金及び県補助金を活用し、北さつま漁協が実施する共同利用施設（自動製氷貯氷施設）の整備等の経費の一部を支援する。

○ 阿久根漁港水産基盤機能保全事業（継続） 27,600 千円 [水林]

県が行う阿久根漁港の改修工事（防波堤・浮棧橋・岸壁改良・庇設置等）の事業費の一部を負担する。

商工業

《重点事業》

◎ 阿久根市プレミアム付商品券事業（新規） 214,492 千円 [商観]

市民の消費行動を喚起し、市内経済の活性化を図るため、市民を対象とした、市内事業所で使用できるプレミアム付商品券を発行する。

【プレミアム額：7,000 円（額面 10,000 円を 3,000 円で販売予定）】

◎ 市内企業支援事業（継続・新規） 15,023 千円 [商観]

市内企業の雇用確保や人材育成につながる説明会、研修会を合同で開催するとともに、飲食店の店舗改修などの経費について補助を行い、市内企業への支援を行う。

①市内企業の合同企業説明会（継続） 193 千円

市内企業の雇用確保に資するため、鶴翔高校生等の就職希望者を対象に市内企業の魅力を一堂に発信する合同説明会を開催する。

②就職情報サイト事業所掲載支援事業（拡充） 3,858 千円

市内企業と一体となって雇用促進を図るため、就職情報サイトへの市内企業情報掲載を支援する。 【令和5年度終期】

③地元人材雇用支援奨励金（継続） 4,600 千円

1年を超えて、地元企業に就労した地元人材の新規就労者及びその新規就労者を正規雇用した地元企業に対し、奨励金を交付する。 【令和8年度終期】

④「食のまち阿久根」活性化事業（継続） 1,500 千円

食のまち阿久根の魅力を最大限に引き出すため、飲食店の店舗改修や店員の制服新調などの経費の一部を補助する。

⑤地元企業就労者賃貸住宅支援補助事業（新規） 1,200 千円

市内企業への就労促進を図るため、U・I・Jターナー者で地元企業に就職した方の民間賃貸住宅の家賃の一部を補助する。 【令和8年度終期】

⑥ECサイト・ホームページ構築等支援事業（新規） 3,400 千円

地域経済の活性化を図るため、市内事業者の新たな販路としてのECサイト構築又は魅力発信のためのホームページ開設に係る費用の一部を補助する。

【令和6年度終期】

○ 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備事業（継続） 10,505 千円 [都建]

阿久根が持つ多面的な魅力の創出や、地場産品等を提供する場として、南九州西回り自動車道（仮称）大川IC近くに、阿久根県立自然公園牛之浜景勝地を望む新たな道の駅を整備するため、整備促進に向けた取組を行うとともに、その整備に必要な経費の基金を積み立てる。

《主要事業》

○ 創業支援事業（継続） 10,310 千円 [商観]

創業の促進、産業の活性化を図るため、国の認定を受けた創業支援事業計画に基づき市内で新たに創業する個人・法人に対し、創業に要する経費の一部を補助するとともに、創業支援セミナーの開催費用の一部を補助する。

○ 鶴翔高校「3年A組の®」商品支援事業（継続） 1,000 千円 [商観]

人材育成と特産品のPRを図るため、地域と一体となった鶴翔高校「3年A組の®」シリーズの商品開発や販路拡大を支援する。

◎ 物産品販路拡大事業（継続・新規） 16,469 千円 [商観]

物産品の販路拡大を図るため、各種商談会や物産展等への出展や新商品の開発、阿久根産品普及に係る経費の一部を支援する。

①物産品販路拡大支援（継続） 1,000 千円

自社製品や技術等を広く市場に紹介、販路拡大につなげるために商談会等に出展する事業者に補助金を交付する。

②新商品開発支援事業（継続） 9,800 千円

本市の地域資源等の特色を生かし、市場ニーズを的確に捉えた新商品の開発に対して、3年間に限って開発に必要な経費の一部を補助する。【令和5年度終期】

③ボンタンを原料とした新商品開発事業（新規） 1,413 千円

市特産品であるボンタンの生産農家の所得向上と後継者不足問題に取り組み、ボンタンを原料とした新商品開発やPR等の取組を行う団体に対し、その取組に係る経費の一部を支援する。

④「さかなの協同販売所」活用イベント事業（新規） 932 千円

神奈川県鎌倉市今泉台町内会の「さかなの協同販売所」で開催されるイベントにおいて、本市の鮮魚を中心とした特産品及び観光PR等を行う。

【令和4年度限り】

○ もっと知りたい！行ってみたい！阿久根の魅力発信事業（継続） 12,857 千円 [商観]

阿久根のまち全体の魅力を発信することにより「阿久根ファン」を獲得し、特産品の販売促進や観光の振興を図る。

つなぐ 観光・交流・インバウンド

地域コミュニティ等支援

《重点事業》

◎ 地域おこし協力隊活用事業（新規） 18,608 千円 [企調]

新たに移住支援や企業支援等を行う協力隊員を募集し、地域課題の解決と併せ、担い手人材の確保と移住定住の促進を図る。

◎ 空き家バンク家財処分等補助事業（新規） 500 千円 [企調]

空き家の所有者に対し、バンクへの登録を要件として家財等の撤去費用を補助し、空き家の流通や利活用を促進する。

◎ 廃校活用推進事業（新規） 1,300 千円 [企調]

旧大川中学校跡地の利活用を検討するため、リノベーション等の専門家に、講師、ファシリテーターを依頼し、地域住民等も含めたワークショップ等を開催し、基本構想を策定する。

◎ 市道等清掃活動補助事業（継続・拡充） 9,500 千円 [都建]

市道等の除草作業による地域の環境美化を図るとともに、視認性向上による安全性の向上及び各区のコミュニティ活動の活性化を推進するため、各区が行う市道等の清掃（除草）活動に対して補助金を交付する。
→実施距離の補助基準額の上限を見直し、距離毎に補助基準額を引き上げる。

◎ 地域公共交通計画策定調査業務（新規） 10,000 千円 [企調]

将来にわたり持続可能な市の公共交通体系を構築するため、地域公共交通活性化再生法に基づく法定協議会を立ち上げ、各種調査、データ収集・分析、住民アンケート等を実施し、計画を策定する。

《主要事業》

○ 集落支援員配置事業（継続） 8,049 千円 [総務]

集落支援員を2名配置し、集落と行政の橋渡しの役割を担い、地域の課題、問題等の情報収集や市との連絡調整を行う。

○ 地域色（ちいきいろ）づくり事業（継続） 14,000 千円 [企調]

各地域が抱える課題を解決しコミュニティの充実を図るとともに、それぞれの地域の魅力あふれる豊かな地域色（ちいきいろ）づくりを支援する。

○ 子育て世帯移住支援事業（継続） 7,060 千円 [企調]

移住定住を促進し地域の活性化を図るため、市外から本市へ転入し、定住を目的とする子育て世帯に対し必要な補助を行い、円滑な移住・定住について支援する。

○ 空き家活用支援事業（継続） 30,000 千円 [都建]

空き家の有効利用に重点を置き、これらを通じた移住定住の支援策を展開することで、空き家の解消及び地域コミュニティの活性化を図る。 【令和4年度終期】

○ 広報用放送施設整備助成事業（継続）【再掲】 14,707 千円 [総務]

災害時を含む情報伝達手段を確保し、住民の安全・安心の確保を図るとともに、地域コミュニティの活性化に資するため、各区が整備する広報用放送施設のデジタル化に要する経費や各世帯における戸別受信機の購入に要する経費等の一部を助成する。

○ 自治公民館整備事業補助（継続） 663 千円 [生学]

地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となる自治公民館施設の整備に要する経費の一部を補助する。

○ 高齢者等福祉タクシー利用助成事業（継続）【再掲】 5,018 千円 [介長]

日常生活において、買物・通院などの移動手段に特に支援が必要な高齢者や障がい者に対して、タクシー券（1回300円×48枚/年）を交付する。

○ 乗合タクシー運行事業（継続） 4,791 千円 [企調]

公共交通の不便な地域において、交通手段を確保することを目的として、事前予約制による乗合タクシーを運行する事業者に対し、その経費を補助する。

観光・交流・インバウンド

《重点事業》

○ 番所丘公園オートキャンプ場整備事業（継続） 35,742 千円 [都建]

番所丘公園の更なる活用とにぎわい創出を図るため、南九州西回り自動車道（仮称）西目ICの整備を見据え、おまつり広場におけるオートキャンプ場の外構整備、管理事務所のシャワー室整備改修などを行うとともに、東シナ海の眺望を確保するため、樹木の伐開を行い、景観の保全を図る。

◎ 寺島宗則旧家保存活用事業（継続・新規）	13,630 千円	[商観]
<p>幼少期から勉学に励み、日本の近代化をけん引した寺島宗則の旧家について、外構工事の実施による環境整備を図り、市民の憩いの場として管理するとともに、地域の観光資源として適正な管理を行う。</p>		
◎ フォトコンテスト事業（新規）	1,327 千円	[商観]
<p>新たな観光イメージの開拓と観光PRを図るため、本市の季節に応じた写真を募集し、コンテストを実施する。</p>		
◎ サイクルツーリズム推進事業（新規）	739 千円	[商観]
<p>新たな観光客層の獲得とサイクルツーリズムの機運醸成を図るため、サイクルルートを設定し、サイクルマップを作成する。</p>		
○ 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備事業（継続）【再掲】	10,505 千円	[都建]
<p>阿久根が持つ多面的な魅力の創出や、地場産品等を提供する場として、南九州西回り自動車道（仮称）大川IC近くに、阿久根県立自然公園牛之浜景勝地を望む新たな道の駅を整備するため、整備促進に向けた取組を行うとともに、その整備に必要な経費の基金を積み立てる。</p>		
◎ 阿久根大島渡船補助事業（新規）	1,210 千円	[商観]
<p>本市の観光名所である阿久根大島の周年利用を促すため、阿久根大島へ渡航する者の渡船費用の一部及び渡船事業者の燃料費の一部を補助する。</p>		
《主要事業》		
○ 「阿久根で縁結び」出会いサポート事業（継続）	681 千円	[企調]
<p>定住促進と地域活性化の推進のための取組として、結婚を希望する方々に向けたライフプランセミナーを開催するとともに、セミナーの一部において、肥薩おれんじ鉄道の車両を借り上げ、婚活イベントの模擬体験等を実施する。</p>		
○ 台湾台南市善化区との国際交流事業（継続）	3,442 千円	[企調]
<p>友好交流協定を締結した台湾台南市善化区との交流を深めるとともに、国際感覚豊かな青少年の育成を図るための交流事業の実施や協定に基づいた民間交流事業の際に要する旅費の一部を助成する。</p>		
○ 阿久根市体験型観光コンテンツ開発等事業補助（継続）	1,000 千円	[商観]
<p>本市への観光客の誘客及び観光客の滞在時間の拡大を図るため、民間事業者が体験型観光コンテンツの新規開発及び改良を行う際に要する経費の一部を補助する。</p>		

○ 阿久根大島謎解きウォーキング事業（継続） 3,000 千円 [商観]

豊かな松林や白い砂浜と青い海が美しい阿久根大島への誘客を図るため、阿久根大島においてウォーキングイベントを実施する。

○ 阿久根みどこい祭り（継続） 6,500 千円 [商観]

交流人口の増加による地域経済の発展を図るため、市の一大イベントとして実施する「阿久根みどこい祭り」に対し、補助金を交付する。

○ ふるさと景観整備事業（国道3号等沿線樹木伐採事業）（継続） 5,000 千円 [都建]

阿久根県立自然公園牛之浜景勝地を望む国道3号南部地区の海岸通り等において、樹木を伐採することにより、阿久根の魅力のひとつである海岸景観の保全を図る。

○ 風テラスあくね吹奏楽フェスティバル（継続） 608 千円 [生学]

素晴らしい音楽に触れることによる市民の文化芸術活動の活性化や音楽関係者から高く評価されている風テラスあくね（阿久根市民交流センター）ホールの音響性能のPRを図るため、県内の主な高校吹奏楽部を招待し、吹奏楽フェスティバルを開催する。

教 育

《重点事業》

◎ 小中学校校舎等維持・整備事業（継続・新規）【再掲】 60,367 千円 [教総]

児童生徒の学習環境の向上及び小中学校の校舎等の長寿命化を図るため、校舎の維持補修や改修を行うとともに、長寿命化計画の見直しやバリアフリー化計画の策定を行う。

① 学校施設長寿命化対策事業（新規）

4年前に策定した学校施設長寿命化計画について見直しを行うとともに、バリアフリー化に向けた整備計画を策定する。

② 長寿命化改修工事実施設計業務（新規）

令和5年度に予定している阿久根小学校20号棟及び阿久根中学校23号棟の改修に向けた実施設計を行う。

③ 屋内運動場落下防止対策工事設計業務（新規）

屋内運動場の照明のLED化やバスケットボール用ゴールの補強などの落下防止対策工事の実施設計を行う。

④ 石積等補修事業（継続）

脇本小学校の石積を補修し、安全安心な通学環境の確保を図る。

⑤ トイレ改修事業（継続）

折多小学校において、トイレの洋式化を行うとともに、老朽化したタイルや仕切り壁の改修を行う。

◎ 小中学校のICT教育（拡充） 64,768 千円 [教総・学教]

児童生徒の学力向上や情報活用能力の育成を図るため、令和2年度までに整備したICT環境やICT支援員を活用するとともに、より一層の授業の効率化を図るため、新たに教師用タブレット端末を導入する。

◎ 学校給食配送車購入（新規） 約8,100 千円 [給食]

安全安心な学校給食の提供体制の維持を図るため、開所当初に購入した学校給食配送車の一部を更新する。

《主要事業》

○ 阿久根中学校生徒通学支援事業（継続） 596 千円 [教総]

大川中学校閉校後の通学手段を確保するため、大川地区から阿久根中学校に通学する生徒に対し、バスの定期券購入費用を補助する。

○ フッ化物洗口推進事業（継続）【再掲】	961 千円	[健増・学教]
<p>幼児期・学齢期のむし歯の予防及び健全な口腔を育成するために、むし歯予防の有効な手段であるフッ化物洗口について普及啓発を行うとともに、フッ化物洗口を行う市内保育園・認定こども園及び市内小中学校に対する支援を行う。</p>		
○ アクネ大使等による学習の場づくり事業（継続）	1,000 千円	[企調]
<p>まちづくりはひとづくりとの視点から次代を担う人材の育成に資するため、アクネ大使等による講演会等を市内の子ども向けに定期的に実施する。</p>		
○ 特別支援教育支援員配置事業（継続）	30,243 千円	[学教]
<p>教育上の特別な配慮を必要とする児童生徒に対し、適切な就学を支援するため、特別支援教育支援員を配置する。（小学校6校11名，中学校3校3名）</p>		
○ あくねよかところ教育（キャリア教育推進）事業（継続）	2,100 千円	[学教]
<p>次世代を担う子どもたちを育成するため、地元の方々による講演会や職場体験を実施し、暮らしや地元産業の魅力を伝える取組を行う。</p>		
○ 自立支援教室「あくねす」運営事業（継続）	910 千円	[学教]
<p>様々な理由で登校したくてもできない児童生徒を支援するため、自立支援教室を設置・運営し、子どもが「ほっ」とできる場所を確保する。</p>		
○ 学校給食地産地消推進事業（継続）	2,000 千円	[給食]
<p>地場産物を活用した料理や食文化、地域の産業等への児童生徒の関心を深める食育の機会に資するため、阿久根産の食材を取り入れた学校給食を小中学校へ提供する。</p>		

文 化

文化・芸術・地域づくり

《重点事業》

- ◎ 華の50歳組歓迎レセプション事業（継続・拡充） 2,876千円 [企調]

50歳となる同窓生が一堂に会する機会として、小学校運動会『華の50歳組』前日に歓迎レセプションを開催する。

併せて、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった、令和2年度、令和3年度の対象者への支援を行う。

- 自主文化事業（継続） 10,702千円 [生学]

市民に文化芸術への関心や興味を持ってもらうために、コンサートや映画などの自主文化事業を実施し、文化活動の活性化や交流人口の増大を図る。

令和4年度においては、市制施行70周年記念事業として、NHK全国放送公開番組や自衛隊音楽隊演奏会などを実施予定である。

- ◎ 文化財保存事業（神舞本奉納）（新規） 3,000千円 [生学]

県の指定無形民俗文化財である神舞の継承と地域コミュニティの活動促進を図るため、保存会に対して、本奉納に係る経費の一部を支援する。 【令和4年度限り】

《主要事業》

- 風テラスあくね（阿久根市民交流センター）管理（継続） 27,594千円 [生学]

文化・生涯学習活動の充実、様々な交流が生まれる拠点として、風テラスあくね（阿久根市民交流センター）を管理・運営する。

- 風テラスあくね吹奏楽フェスティバル（継続）【再掲】 608千円 [生学]

素晴らしい音楽に触れることによる市民の文化芸術活動の活性化や音楽関係者から高く評価されている風テラスあくね（阿久根市民交流センター）ホールの音響性能のPRを図るため、県内の主な高校吹奏楽部を招待し、吹奏楽フェスティバルを開催する。

- 郷土芸能育成補助（継続） 400千円 [生学]

郷土に古くから伝承された郷土芸能活動の維持・保全を図るため、8つの郷土芸能の保存会に対して活動経費の一部（定額5万円）を支援する。

○ 図書館運営（継続） 32,628 千円 [生学]

市民の読書に親しむ環境を提供するため、新刊書を含む図書の実を図るとともに、市民の利便性に配慮した図書館運営等を行う。

- | | |
|------------------------|-----------|
| ①図書購入 | 4,000 千円 |
| ②図書館及び郷土資料館運営委託（指定管理）等 | 28,205 千円 |

○ 地域色（ちいきいろ）づくり事業（継続）【再掲】 14,000 千円 [企調]

各地域が抱える課題を解決しコミュニティの充実を図るとともに、それぞれの地域の魅力あふれる豊かな地域色（ちいきいろ）づくりを支援する。

○ 自治公民館整備事業補助（継続）【再掲】 663 千円 [生学]

地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となる自治公民館施設の整備に要する経費の一部を補助する。

スポーツ

○ スポーツ活動推進事業（継続） 116,013 千円 [ス推]

スポーツ合宿等の誘致を行い、市民の生涯スポーツ活動の推進を図るため、マラソン大会や駅伝大会等への経費の一部を補助するとともに、総合運動公園等の施設の管理や備品の整備を行う。

- | | |
|----------------------|-----------|
| ①各種スポーツ大会等の開催経費等の補助等 | 8,580 千円 |
| ・九州高校選抜駅伝競走大会補助 | |
| ・ボンタンロードレース大会補助 | |
| ・全国大会等各種大会出場補助 | |
| ②総合運動公園施設等の管理 | 88,550 千円 |
| ・陸上競技場走路改修工事 | |
| ・総合運動公園施設長寿命化計画策定事業 | |
| ・バスケットボール用ゴール購入 | |
| ・総合体育館冷却塔修繕 | |

○ B&G海洋センター管理（継続） 13,711 千円 [ス推]

市民の利用増を図り、生涯スポーツを推進するため、プールの一般開放に伴う監視業務委託など施設管理を行うほか、小学生を対象としたチャレンジアップスイミング等を開催する。

環 境

《重点事業》

- 小型合併処理浄化槽設置整備事業（継続） 145,234 千円 [市環]

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、汚水処理人口普及率の引き上げを行うため、現在の住宅に設置されている単独処理浄化槽やくみ取り槽を小型合併処理浄化槽へ転換する方に対し、補助金を交付する。

- ◎ 地域内再生可能エネルギー関連事業（新規） 2,741 千円 [企調]

2050年を目標としたゼロカーボンシティ宣言（令和3年9月）に基づき、地域の脱炭素化に向けた取組を推進する。

- ①地域内再生可能エネルギー活用モデル構築事業検討委員会 241 千円

地域資源を最大限活用した持続可能な自立循環型社会の構築を目指すため、市庁舎に設置した発電施設と接続先の公共施設の需給バランスや、地域新電力会社を設立するに当たっての費用や人材・体制等について、専門的知見に基づく検討を行う。

- ②地域内再生可能エネルギー活用モデル構築事業に関する可能性調査 2,500 千円

- ・発電供給量に対する接続先の公共施設との需給バランス調査
- ・地域新電力会社の設立・運営等に関する調査

《主要事業》

- 海岸漂着物対策推進事業（継続） 29,956 千円 [市環]

毎年ウミガメの上陸・産卵が見られる市内の海岸の自然環境を維持・保全するため、海岸に漂着するごみ等の漂着物を除去する。

- 生ごみ堆肥化事業（継続） 26,088 千円 [市環]

ごみ処理費用の軽減やCO2の削減、資源循環型社会の構築を目指し、可燃ごみの減量化を図るため、市内64地区（前年度比+1地区）において生ごみを分別回収し、堆肥化するとともに、生成された堆肥を各区等の利用希望に基づいて配布する。

- 葬斎場長寿命化改修事業（継続）【再掲】 約 1,500 千円 [市環]

火葬場（葬斎場佛石の里）長寿命化計画に基づき、LED照明への改修を行うための設計業務を行う。

- 脇本市有林松くい虫防除（継続） 918 千円 [水林]

脇本市有林の松を松くい虫の被害から守るため、航空防除を実施し、松の保全を図る。

その他

持続可能な行財政運営

○ 国・県との人事交流派遣事業（継続） [総務]

○ 集落支援員の活用（継続） [総務]

◎ 地域おこし協力隊の活用（継続・拡充） [企調・商観]

観光部門に加え、新たに移住支援や企業支援等を行う協力隊員を募集し、地域課題の解決と併せ、担い手人材の確保と移住定住の促進を図る。

◎ 市制施行70周年関連事業（新規） [総務他]

○ 地方交付税措置のある市債の発行 [財政]

後年度の財政負担の軽減化に資するため、元利償還に対して、地方交付税による措置率の高い市債を活用する。

①過疎対策事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	4億26百万円
②緊急浚渫推進事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	5百万円
③臨時財政対策債（元利償還金の100%に交付税措置）	1億10百万円

○ 決算剰余金等の活用【令和3年度補正第14号】 [財政]

令和2年度の決算剰余金等を活用し、令和4年度以降の予算の財源に活用するため基金へ積増しや繰戻しを行う。

①財政調整基金	3億62百万円
②減債基金	1億79百万円
③市有施設整備基金	2億00百万円

○ 特定目的基金の効果的な活用 [財政]

各基金の目的に適切した計画的な積立て及び取崩しを実施し、変化する財政需要に対応しつつ、年度間の財政負担の平準化を図る。

①財政調整基金繰入金	4億22百万円
②市有施設整備基金繰入金	95百万円
③市民交流施設整備基金繰入金	33百万円
④ふるさと創生基金繰入金	8百万円
⑤読書推進基金繰入金	1百万円
⑥人材育成基金繰入金	1百万円
⑦地域振興基金繰入金	1億73百万円

(2) まちづくりビジョン関連の主な事業

地域の資源を生かした「にぎわい」のあるまち 市内企業支援事業



市内企業と一体となって雇用促進を図るため、就職情報サイトへの市内企業情報掲載を支援します。

また、地域経済の活性化を図るため、市内事業者の魅力発信のためのホームページ開設費用やECサイト構築費用の一部を補助します。

○令和4年度事業費 15百万円

地域の魅力が広がる「つながり」のまち もっと知りたい！行ってみたい！ 阿久根の魅力発信事業

令和3年度に作成したPR動画やガイドブック、令和4年度に新たに作成する特産品カタログを活用して、阿久根のまち全体の魅力を広く情報発信し、「阿久根ファン」の獲得につなげ、特産品の販売促進や観光振興を図ります。

○令和4年度事業費 12百万円



支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち 妊娠・出産・育児の切れ目ない支援



担当保健師による妊婦訪問や子育て支援カフェの開設等により、保護者との「顔の見える関係」を築き、妊娠・出産・子育て全般の相談業務や情報提供等を行います。

また、屈折検査機を導入し、3歳児健診での弱視の早期発見に努めます。

○令和4年度事業費 17百万円

快適・安全で潤いと安らぎのあるまち

非常備消防体制の整備

消防団員の処遇改善を行い，団員の確保及び地域防災力の向上を図ります。

また，老朽化が進んでいる普通消防積載車や小型動力ポンプ，ヘルメットを更新し，迅速かつ効率的な消防活動を推進します。

○令和4年度事業費 64百万円



豊かな心が育まれ文化の薫るまち

郷土芸能育成・文化財保存事業



郷土に古くから伝承された郷土芸能活動の維持・保全を図るため，8つの郷土芸能の保存会を支援します。

また，新型コロナウイルス感染症の影響で本奉納が行えていない，県指定無形民俗文化財である神舞（かんめ）について，本奉納に係る経費を支援します。

○令和4年度事業費 3百万円

協働・連携で明るい未来を開くまち

地域色（ちいきいろ）づくり事業

各地域が抱える課題を解決し，コミュニティの充実を図るとともに，それぞれの地域が魅力あふれる地域を創るため，健康づくりや防災活動等への取組実績に応じた補助金を交付します。

○令和4年度事業費 14百万円



(3) あくね応援寄附金（ふるさと納税）活用事業

○地域産業の振興，地域活性化のための事業

～創業の促進による産業の活性化を図る～



創業の促進，産業の活性化を図るため，創業支援事業計画に基づく創業支援セミナーの開催を支援するとともに，セミナーを修了し，市内で新たに創業する個人・法人に対し，創業に要する経費の一部を補助します。

○観光の振興・施設充実のための事業

～阿久根大島への誘客を図る～

近年高まっているアウトドア需要やウェルネス志向に対し，豊かな松林や白い砂浜と青い海が美しい阿久根大島への通年にわたる誘客を図るため，阿久根大島において謎解きウォーキングイベントを開催します。



○教育環境の充実，子育て支援のための事業

～教育環境の充実と地元産品による食育の推進～



地場産物を活用した料理や食文化，地域の産業等への関心を深める機会に資するため，阿久根産の食材を取り入れた学校給食を小中学校へ提供する「あくねグルメデー」を実施します。

令和4年度あくね応援寄附金活用額 合計 1億6,000万円

～令和4年度活用事業～

令和4年度に実施される以下の事業に係る費用の一部として活用しています。（※金額は活用額です。）

○観光の振興，施設充実のための事業 2,300万円

- ・ 笠山観光農園管理業務 300万円
- ・ 阿久根大島謎解きウォーキング 300万円
- ・ にぎわい交流館阿久根駅運営事業 1,000万円
- ・ 番所丘公園樹木伐開業務 500万円
- ・ 寺島宗則記念館管理運営業務 200万円

○地域産業の振興，地域活性化のための事業 2,900万円

- ・ 地域色（ちいきいろ）づくり事業 1,000万円
- ・ 子育て世帯移住支援事業 700万円
- ・ 新商品開発支援事業 900万円
- ・ 創業支援事業 300万円

○自然環境，地域景観の保全のための事業 3,600万円

- ・ 小型合併処理浄化槽設置整備事業 2,600万円
- ・ 海岸漂着物対策推進事業 500万円
- ・ ふるさと景観整備事業 500万円

○健康・福祉の充実のための事業 3,000万円

- ・ がん対策事業 2,000万円
- ・ 高齢者等福祉タクシー利用助成事業 400万円
- ・ 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業 600万円

○教育環境の充実，子育て支援のための事業 4,200万円

- ・ 子ども医療費助成事業 3,000万円
- ・ ICT機器整備事業 800万円
- ・ 自主文化事業 200万円
- ・ 学校給食地産地消推進事業 200万円

(参考)

市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】・市町村交付金（社会保障財源化分）

220,000 千円

【歳出】・市町村交付金（社会保障財源化分）を充てた社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

4,325,516 千円

(単位：千円)

分類	款	項	目	事業名	対象予算額	特定財源			一般財源	
						国県支出金	地方債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉	3	1	2	心身障がい者福祉事業	70,486	35,283		122	3,777	31,304
	3	1	2	障がい者自立支援事業	1,067,384	790,676		5,475	29,200	242,033
	3	1	3	高齢者施設福祉事業	147,140			27,706	12,858	106,576
	3	2	1	児童福祉事業	171,786	51,639		33,033	9,378	77,736
	3	2	2	児童手当支給事業	239,865	202,228			4,052	33,585
	3	2	4	放課後児童健全育成事業	73,177	46,018		18	2,922	24,219
	3	2	5	保育施設運営事業	709,122	500,646		14,485	20,884	173,107
	3	3	2	生活保護扶助事業	333,924	249,550		1,200	8,954	74,220
社会保険	3	1	1	国民健康保険特別会計繰出金	301,572	123,167		5,936	18,567	153,902
	3	1	3	介護健康保険特別会計繰出金	528,698	43,230			52,264	433,204
保健衛生	3	1	8	後期高齢者医療事業	541,766	110,787			46,397	384,582
	4	1	1	保健予防事業	17,218	159		62	1,830	15,167
	4	1	1	母子保健事業	21,865	2,428		153	2,076	17,208
	4	1	2	健康増進事業	41,251			30,594	1,147	9,510
	4	1	3	予防事業	60,262	1,369		6,000	5,694	47,199
合 計					4,325,516	2,157,180		124,784	220,000	1,823,552

※ 引上げ分の地方消費税収入（市町村交付金分を含む。）については、社会保障４経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費に充てるとされました。

